

# 日本藻類学会第 49 回大会のご案内

## — 沖縄・2025 —

日本藻類学会第 49 回大会（会場：琉球大学千原キャンパス）を下記の要領で開催いたします。本州とは違った南国の春の景色を皆様楽しんで頂ければと思っております。

皆様のご参加を、実行委員一同心待ちにしております。

日本藻類学会第 49 回大会実行委員会

大会会長：須田 彰一郎

実行委員長：田中 厚子

### 1. 日程

2025 年 3 月 21 日（金）：編集委員会，評議員会

3 月 22 日（土）：口頭発表，ポスター発表，  
総会，懇親会

3 月 23 日（日）：口頭発表，ポスター発表，  
公開シンポジウム

3 月 24 日（月）：エクスカージョン

### 2. 会場（図 1）

大会：琉球大学 千原キャンパス 農学部 西（W）棟

懇親会：琉球大学 千原キャンパス 北食堂

シンポジウム：琉球大学 千原キャンパス 農学部  
西（W）棟

### 3. 参加費

2025 年 1 月 15 日（水）までのお振り込み：

大会参加 5,000 円（学生 3,000 円）

懇親会費 6,000 円（学生 3,000 円）

2025 年 1 月 16 日（木）以降のお振り込み：

大会参加 6,000 円（学生 4,000 円）

懇親会費 7,000 円（学生 4,000 円）

\* 高校生発表者（複数・中学生以下も可）と指導教員は大会参加費は免除となります。

### 4. 参加および発表申込

(1) 大会参加は、日本藻類学会 web ページ ([http://sourui.org/annual\\_meeting/index.html](http://sourui.org/annual_meeting/index.html)) にある日本藻類学会第 49 回大会 web site からお願いします。第 49 回大会特設 web site の「メールアドレス確認フォーム」にてメールアドレスをご登録いただき、自動送信されてくるメール中にある「参加登録フォーム」のリンクから、大会参加・発表申込を行ってください。なお、高校生ポスター発表については、メールにてお申し込みください（14. 参照）。

(2) 一般発表者（日本藻類学会会員に限ります）は、口頭発表／ポスター発表の申し込みを参加登録フォームから

行った後、下記の要領に沿って発表要旨原稿を作成し、電子メールの添付書類でお送りください。複数の発表を希望される場合は、一件ごとに申し込みを行ってください。但し、口頭発表は 1 人 1 件とします。プログラムの都合上、発表形式についてはご希望に添えない場合があることをあらかじめご了承ください。

(3) 大会参加費はゆうちょ銀行の本大会用口座へお振込ください。参加登録フォームからの登録は振込完了が必須条件です。振込先の口座情報については、第 49 回大会特設 web site にて近日中に公開致します。なお、振込手数料は振込人負担でお願い致します。

(4) 締め切り

参加登録 : 2025 年 1 月 15 日（水） 厳守

発表要旨原稿送付 : 2025 年 1 月 27 日（月） 厳守

\* 参加費の振り込みは、参加登録前をお願いいたします。

### 5. 編集委員会・評議員会

編集委員会：2025 年 3 月 21 日（金）15:00～16:30

評議員会 : 2025 年 3 月 21 日（金）16:30～18:00

会場：琉球大学 千原キャンパス 農学部  
西（W）棟 208 教室

### 6. 一般発表

口頭発表は 2 会場で実施する予定です。プログラムの都合上、口頭発表は先着 60～70 講演程度となり、先着順です。あらかじめご了承ください。

### 7. 公開シンポジウム

内容、日時等の詳細については、第 49 回大会特設 web site に随時掲載いたします。

「サンゴ礁海域における藻場の現状と未来」

オーガナイザー：山下 洋（水産研究・教育機構）

熱帯・亜熱帯の浅海域はサンゴの海というイメージが強いですが、この海域にも様々な海藻・海草が生息し、静穏な礁池内などには大きな藻場が形成されることがあります。このような藻場には多くの生物が集まり、サンゴ礁生態系にとっても重要な役割を果たしています。しかし近年、サンゴ礁域の藻場を取り巻く環境が大きく変化し始めていることが問題となっています。変化の要因は様々にあると考えられますが、その情報を持ち寄ることで本シンポジウムがサンゴ礁の藻場の未来を考える一助になれば幸いです。

日時：2024 年 3 月 23 日（日）午後

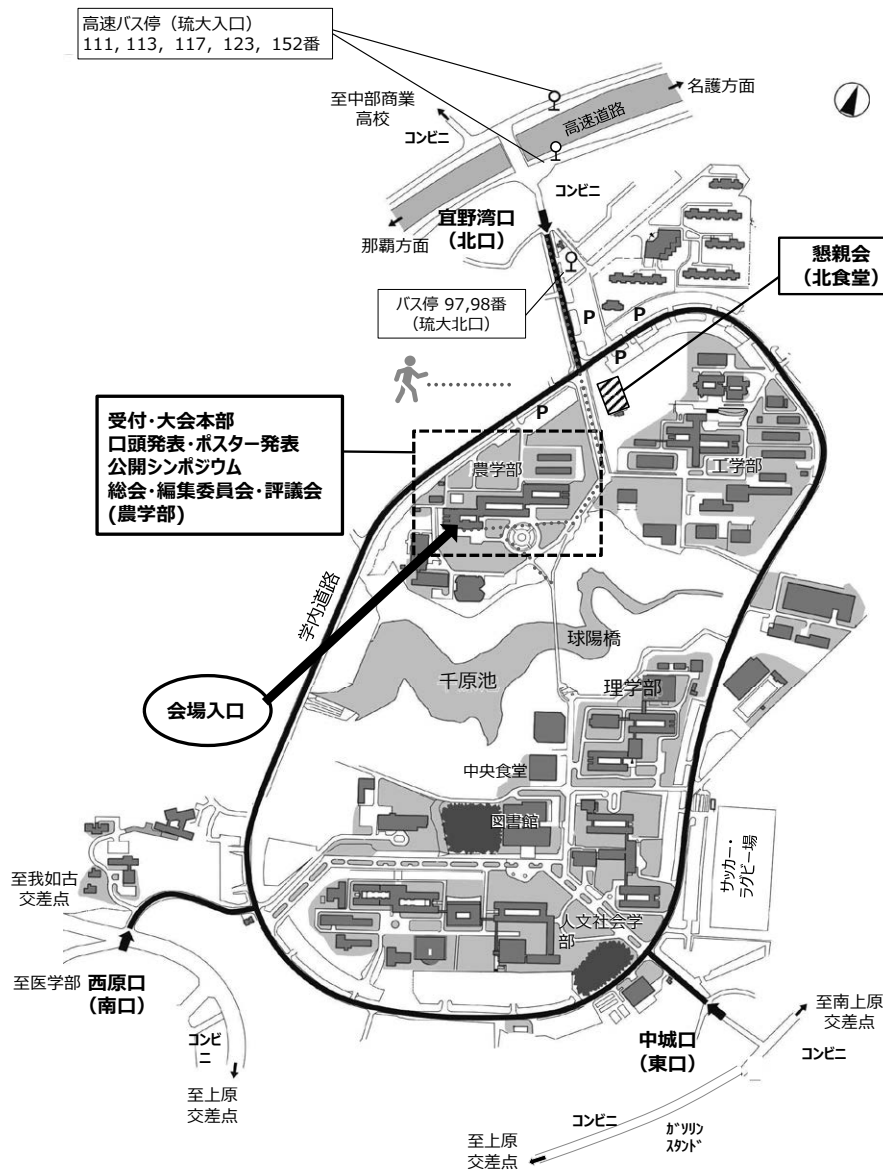


図1 琉球大学キャンパスマップ

## 8. エクスカーション「亜熱帯の藻場観察会」

美ら島自然学校（名護市嘉陽）の前に広がる海草藻場にパッチ状にガラモ場が点在する環境です。沖縄県内をフィールドにされているプロのダイバーの方達にご協力頂きながら、亜熱帯ならではの海藻・海草類を満喫して頂く予定です。また微細藻類については、一般向けの施設ですので設備に限界がありますが、可能な限り観察できるように努力致します。

当日は潮位が低いと思われるので、基本的にシュノーケリングのご準備をお願い致します。また安全確保のため、シュノーケリングは経験者のみに限らせて頂きます。疑問点などがありましたら、遠慮なくお問い合わせください。詳細が決まり次第第48回大会特設web siteに掲載いたしますが、参加受付人数は15名程度となります。当日は現地集合（名護市嘉陽）となります。各自で公共

交通機関もしくはレンタカーにてお越しください。

参加を希望される方は、大会参加登録完了後、メール件名を「エクスカーション希望」とし、2025年3月10日(月)までに以下のアドレスへメールでお申し込みください。受付は先着順となりますこと、あらかじめご了承ください。お問い合わせ・連絡先：sourui2025okinawa@gmail.com

## 9. レクリエーション

藻類学会会員の親睦を深めるため、テニス大会を計画しています。

参加希望者は2025年1月10日までにご連絡下さい。現段階で日時・場所は未定です。

お問い合わせ・連絡先：

山下 洋（水産研究・教育機構 水産技術研究所）  
hyamashita@fra.affrc.go.jp

## 10. 問い合わせ先

〒 903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原 1  
琉球大学 理学部  
日本藻類学会第 49 回大会実行委員長 田中 厚子  
sourui2025okinawa@gmail.com  
TEL : 098-895-8547

## 11. 宿泊・会場までの交通・受付・昼食

### (1) 宿泊

会場となる千原キャンパス周辺には宿泊施設はごく限られます。那覇市内および宜野湾市と北谷町の海岸周辺には多くの宿泊施設があります。大会実行委員会より宿泊施設の斡旋は行いませんので、各自でお調べいただき手配をお願いいたします。なお、沖縄県内ホテルの客室稼働率は非常に高く、春休み中の連休でもありますので、早めの予約をお勧めします。

### (2) 会場までの交通（※価格・路線番号は全て 2024 年 10 月 1 日現在の情報です。）

那覇空港からは、モノレール（ゆいレール）を利用される場合は「てだこ浦西駅」下車（約 40 分 370 円）、294 番てだこ琉大快速線バスまたは 297 番キャンパスバスで「琉大北口」下車（約 25 分 340 円）。ゆいレール「てだこ浦西駅」からはタクシーで 20 分、2000 円前後です。

那覇空港から高速バスを利用される場合は、那覇空港から 111 番、117 番線（琉球バス・沖縄バス・那覇バス・東陽バス）、113 番、123 番、152 番（琉球バス）、やんばる急行バスで「琉大入口」下車、約 40 分、850 円（111、117、113、123、152 番）または 570 円（やんばる急行バス）。

那覇バスターミナルからは、路線バス 97 番にて「琉大東口」または 98 番にて「琉大北口」で下車。高速バスの場合は 111 番線、117 番線（琉球バス・沖縄バス・那覇バス・東陽バス）、113 番線、123 番線、152 番線（琉球バス）で「琉大入口」下車（約 25 分、700 円）。

\*会場となる農学部へは「琉大北口」が最寄りのバス停となります。

\*沖縄本島内のバスについては「バスマップ沖縄」(<http://www.kotsu-okinawa.org/>) をご参照下さい。

\*週末は上記バスが運休になる場合もありますので、事前にご確認ください。

\*レンタカーで乗り合わせて来学して頂くのが便利かもしれませんが、但し、レンタカーの予約は大変混み合いますので早めにご対応くださいませ。レンタカーでお越しの方は琉球大学構内の大会会場周辺の駐車場（無料）をご利用できます。空いているスペースにご自由に駐車ください。

\*琉球大学のホームページ (<https://www.u-ryukyu.ac.jp/access/>) も併せてご覧ください。

\*懇親会が開催される 22 日の夕方から夜にのみ、ゆい

レール「てだこ浦西駅」までの無料送迎バスを準備しております。ご利用くださいませ。

### (3) 受付

3 月 22 日（土）午前 8 時から、農学部西（W）棟 1 階にて受付を開始します。

### (4) 昼食

琉球大学構内の生協食堂は休業の予定です。最寄りでお弁当を購入できるお店はコンビニエンスストアが 2 軒ありますが、地元住民の方も利用しますので混雑します。休憩室にて昼食をとることも可能ですので、ご持参いただくこととお勧めいたしますが、現在、お弁当の手配についても検討中です。詳細は大会 web site にてご確認ください。

## 12. 発表要旨原稿の作成要領と原稿送付方法

原稿形式：MS-Word 形式のファイルを電子メールに添付してお送りください。作成の際は、大会 web site に掲載される MS-Word 形式のテンプレートをお使いください。

記載内容：発表者氏名と演題（掲載時には冒頭に発表番号が入ります）の後ろに 1 行あけて要旨本文を、また改行して（ ）内に所属を記入してください。掲載時には原則として 1 行あたり全角 27 文字で 30 行となります（1 行アキを含む）。おおむね全角 700 文字相当までが目安となります。フォントは全角文字は明朝体（12 ポイント）、半角文字（英字）は Times（12 ポイント）を使用してください。機種依存文字は使用しないでください。

共著と所属の表示：共著の場合は演者名の前に○をつけ、所属が異なるときは各著者名の後ろに上付き数字を付し、所属ごとに区別してください。

句読点：和文中では全角の「，」「。」を使用してください。学名表示：属名と形容語（種小名など）は斜体（イタリック）で表示してください。

注意：著者校正はございませんので、十分確認した上で投稿してください。なお、フォーマット等を大会実行委員会で修正する場合があります。

原稿送付先：sourui2025okinawa@gmail.com（1月27日締切）

メール件名：

口頭発表の場合

「口頭発表要旨（発表筆頭著者氏名）」

ポスター発表の場合

「ポスター発表要旨（発表筆頭著者氏名）」

例：「口頭発表要旨（琉球太郎）」／「ポスター発表要旨（琉球花子）」

要旨ファイル名：「発表要旨（発表第一著者の氏名）」

例：「口頭発表要旨（琉球太郎）」／「ポスター発表要旨（琉球花子）」



### 13. 発表形式

#### (1) 口頭発表

- 1つの発表につき発表12分、質疑応答3分です（1鈴10分、2鈴12分、終鈴15分）。
- 発表者のパソコンにつないだ液晶プロジェクターで発表していただきます。各自でパソコンをご用意ください。
- 使用する液晶プロジェクターは切替器のHDMI外部出力コネクタを介してパソコンに接続されます。多くのパソコンはこのコネクタで接続できますが、HDMI端子をもたないパソコンを使用する場合は、各自で接続アダプター、変換アダプター等をご用意ください。また、パソコンのバッテリーだけでは液晶プロジェクターに出力できない場合があります。パソコンに電源がとれるよう、電源ケーブルをご用意ください。
- 万一に備え、発表用ファイルをコピーしたUSBメモリをお持ちください。発表用ファイルに静止画、動画、グラフ等のデータをリンクさせている場合は、それらのデータもUSBメモリに保存してください。
- 次演者は、次演者席にて、電源をとった上でパソコンを立ち上げ、接続器にパソコンを接続して待機してください。前演者の講演が終わり次第、ご自身で切替器のスイッチを切り替えてください。パソコンのミラーリングは、切替後に行ってください。
- ご自身の発表時間の前の休憩時間を利用して、事前の動作確認をお願いします。

#### (2) ポスター発表

- ポスターは、A0サイズに収まるように作成して下さい。貼り付け用のピンまたはテープは大会実行委員会で準備します。
- ポスターの上部には発表番号、表題、氏名（所属）を明記して下さい。
- 研究目的、実験結果、結論などについてそれぞれ簡潔にまとめた文章をつけて下さい。また、写真や図表には簡単な説明文を添付して下さい。
- 文字や図表の大きさは、少し離れた場所からでも判読できるように調整して下さい。
- 3月22日（土）午前8:30から掲示できます。22日の12:30頃までには所定の場所に掲示して下さい。また3月23日（日）のポスター発表終了後から16:30の間に撤収して下さい。

#### (3) 日本藻類学会学生発表賞について

日本藻類学会学生発表賞選考実施要領 (<http://sourui.org/records/materials/日本藻類学会学生発表賞要領.pdf>) に基づき、大会における学生会員の優れた研究発表に対して本賞を授与することにより、学会活動に対する参加意欲を高めることを目的として実施します。

学生会員（国内・外国）を発表者とする大会での研究発表を対象とし、大型藻分野および微細藻分野のそれぞ

れについて、口頭発表とポスター発表を個別に表彰します。分野および発表方法を問わず、過去の受賞者の応募および受賞を妨げません。

応募される方は、参加申込フォームの学生発表賞エントリー欄にて「希望する」を選択して下さい。口頭発表・ポスター発表合わせて1人1件まで応募を認めます。

### 14. 高校生ポスター発表

高校生に藻類学諸分野の専門家や学生との交流の機会を設け、関心を深めてもらうことを目的としています。なお、高校生ポスターの発表者・引率者は学会発表を自由に視聴できます。

高校生ポスター発表は原則として3月22日（土）に通常のポスター発表と同じ時間帯に行います。ポスター作成方法は上記の発表形式を参照してください。高校生発表者（複数名も可）と指導教員は大会参加費が免除されます。高校生ポスター発表はメールにてお申し込みを受け付けます。メール件名を「高校生発表申込み」とし、以下の情報をメールにて1月15日（水）までに大会実行委員会にお送りください。

代表者（指導教員）の氏名、学校名、連絡先電話番号（学校でも可）、電子メールアドレス、発表者全員の氏名、発表タイトル

\*希望があれば、中学生以下の発表も同様に受け付けます。  
メール送付先：[sourui2025okinawa@gmail.com](mailto:sourui2025okinawa@gmail.com)

### 15. 託児所について

大会期間中は一時預かり保育の実施を行う予定です。費用は利用者負担（1時間あたり1000-1200円）となります。託児を希望される方は、メール件名を「託児所利用希望」とし、2025年1月20日（月）までに以下のアドレスへメールにてご依頼くださいませ。  
メール送付先：[sourui2025okinawa@gmail.com](mailto:sourui2025okinawa@gmail.com)

### 16. 第49回大会実行委員会と問い合わせ先

大会会長：須田 彰一郎（琉球大学 理学部）

実行委員長：田中 厚子（琉球大学 理学部）

会計：伊藤 通浩

（琉球大学 熱帯生物圏研究センター）

実行委員：小西 照子（琉球大学 農学部）ほか

日本藻類学会第49回大会実行委員会事務局：

[sourui2025okinawa@gmail.com](mailto:sourui2025okinawa@gmail.com)

### 17. 大会 web ページなど

大会関連の情報は、随時、日本藻類学会ホームページの大会案内ページ ([http://sourui.org/annual\\_meeting/index.html](http://sourui.org/annual_meeting/index.html)) に開設される第49回大会特設サイトに掲載します。